



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／宮坂宥洪
- 副会長／北村正春・牛山幸一
- 幹事／林 裕彦
- 会報・雑誌・広報委員長／山岡晴男

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2477 回例会 2010 年（平成 22 年）6 月 1 日（火）

司 会：杉田隆夫 齊 唱：君が代・奉仕の理想
点 鐘：宮坂宥洪
唱 和：四つのテスト
ラッキーNo.：No. 22 小野 仁
皆 勤 祝：北村正春 9 年
誕 生 祝：小口雅弘・井上保子



誕生祝

会長挨拶

本日は当会の名誉会員をお招きしています。岡谷市長の今井竜五様です。後ほど岡谷市の市政報告ということで卓話をしていただきます。

今日から衣替えです。例年ですと暑い日が続いてやっと衣替えを迎えたというところですが、今年はまだ時折肌寒い日があるほどで、夏を迎えたという実感はまだありません。

そのために今年はツツジの開花も例年より遅れ、中部日本一の鶴峯公園のツツジも連休明けに満開となり、花見の人出も少なかったようです。

先週、鶴峯公園へ散歩に行きますと、さすがにもうツツジの花はほとんど散っておりました。（それでも、まだ日陰では咲いているところもありましたが。）

あの広い公園に訪れる人は誰も見かけませんでしたが、花を落とした後のツツジの緑が実にみずみずしく、また桜の花はもちろん全然ありませんが、桜やモミジなどの木の葉の緑が、これまた目にしみるように鮮やかでした。誰もいない公園を独占して、一人で初夏の緑を満喫してきました。

満開の頃は、やれ花見だ、何だのといって、人々は花を愛でますが、落花した後の緑には誰も見向きもしません。でも、緑の木々にも、これはこれで百花繚乱に勝るとも劣らない風情があるものです。皆様も是非、今の季節ならではの緑の自然を満喫されることをお勧めします。

幹事報告

- ・事業計画提出日 6/8・事業報告提出日 6/15 となります。よろしくお願ひします。
- ・次週例会前 12 時より次期理事会、例会終了後に今期理事会を開催します。

委員会報告

社会奉仕委員会 6/6(日)AM6:00～ 「諏訪湖及び河川一斉清掃」を行います。多くの方のご協力をお願いします。



卓話 「市政報告」

岡谷市長
今井 竜五 様

今期は 50 周年と言う事でおめでとうございます。また、「あるき太郎」の近代化産業遺産群に案内看板・石碑等設置して頂きありがとうございました。近代化産業遺産群はあるき太郎絲まち回廊、JR東日本の駅からハイキング等の企画で多くの方の参加を頂いております。また、日本テレビでも放送されました。看板が有効に活用され、また市内外の方に親しまれております。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

横河山の大境廻りを毎年やっていますが、これは国の境を確認する作業です。今年は 5/25 日に行いました。去年は塩尻境の方を確認しましたが、今年は鉢伏山から松本境を歩きました。道無き道を歩くので本当に大変でした。歩いてみた感想ですが、無残な事に鹿の被害と昨年の大風で倒木が多く唐松が多い山なので唐松の根が浅い事を証明しているのかと思いました。

さて、地方自治体めぐる状況ですが、国の方で 92 兆円の一般会計の予算を計上しました。異例の事ですがその内の 44 兆円を国債の発行で賄うという税収より国債発行高の方が多という本年度のスタートでしたが、こういった状況は自治体でも同じような状況ですし、リーマンショック以来、大変厳しい経済情勢で市税収入も落ち込んでいます。岡谷市は一般会計 196 億円でスタートしたところです。その内の市税収入が 6 9 億 5500 万円です。21 年度と比較して 6 億 7 千万円減、20 年度と 21 年とを比較して 6 億 5 千万円減、2 年で約 13 億円の市税収の落ち込みです。その前には三位一体の改革もあり市の財政が厳しい状況が続いております。その中でも 5 万 3 千市民が生活していかなければなりませんので、さまざまな創意工夫、経費節減を図りながら市政を進めていかなければいけなど一生懸命やっております。

H22 年は第 4 次岡谷市総合計画の 2 年目の年と言う事で、みんなが元気に輝くたくましい町岡谷の実現の加速を充実させる年でありますので、H22 度の予算は 3 つの大きな柱を中心として組み立てました。第 4 次岡谷市総合計画前期 5 カ年の重点プロジェクトであります。①「たくましい産業の創造」。②「かがやく子供の育成」③「市民生活の安全・安心の確保」。たくましい産業の創造は私がずっと以前か申し上げていますが、製造業を中心とした産業振興が進まなければこの町の生きて行く

方策がないと認識しており、早くから産業振興を取り上げさせて頂いています。以前は選挙の公約は福祉・教育等がメインになっていましたが、最近はどの首長さんも産業振興を打ち出しています。産業振興には資金も勿論、そうですが、人的なものも厚くして進めております。

製造業を中心とした産業振興も若い人に定着をしてもらわなくてははいけません。若い人の就職率のアップと地域に定着してもらえよう事業もしていきたいとおもっています。

企業誘致の問題もありますが、H22、23年度に新たに岡谷に工場や事務所を求め手頂いた企業に取得額の40%を補助しようと思いきった政策をさせていただきます。

6都市（岡谷市・尼崎市・東大阪市・川口市・太田区・墨田区）で中小企業都市サミットをやっていますが、今年は受注拡大をしようと言う事で取引商談会をやろうと計画しております。既存企業の活性化、企業誘致、創業支援を中心に産業振興に取り組めます。

たくましい輝く子供の育成も大きなテーマです。人口は減少傾向にあり、若い世代の方たちが安心して子供を産み、育て、働ける町づくりを昨年より取り組んでいます。小学6年まで医療費無料を今年から実施しております。

また、子育て応援パスポート事業を始めました。県の事業とタイアップしています。協賛登録店でパスポートを見せると色んな特典が受けられると言ものです。昨年より岡谷市独自でも行っていましたが、今年から県全部で使え、高校3年生までの子供がいる家庭が対象になり子育て支援としてですが商業の活性化も狙っています。

また、不登校問題ですが、県の調査では中学生の在籍率が岡谷市が一番高い結果が出ました。小学生もかなり高い在籍率です。しかしこれが発表された事により地域の方に協力を申し出て頂き、これにより家庭、地域、学校で連携をして対策していけるようになりました。

そして、アスリートサポート事業として、岡谷市は近代スケート発祥の地と言う事でスケートの町づくりを提唱してきましたが、岡谷出身の全国的に通用する選手が育たないという現状がありますので、全国的に通用するスケート選手の育成をしようと言う事業です。

子供手当を岡谷市でも10日から支給が始まります。賛否両論ありますし、もっと良い使い方があっていいのではないかと私は考えます。

次に市民生活の安全・安心確保ですが、H18年7月豪雨災害の復旧事業は本年をもって終了致します。約100億円が投与されました。災害時はまずは自分の身は自分で守ることが大事だと思いますし、豪雨災害を風化させてはいけないという事で各戸「忘れまじ豪雨災害」の本を配布致しました。是非、日頃からどう言った動きをすれば良いかなどを自分の住んでいるところの環境をチェックして頂き考えて頂ければと思います。

家庭ごみの有料化、プラスチックごみの分別回収が始まりました。お陰さまで4月のは可燃ごみで20%減となりました。自分でもやってみて感じた事はプラスチックごみとて多量だと認識をしました。

昨年は消防の機材の充実に力を入れました。最新の救助工作車、高規格の救急車等を配備しました。消防団の方々が献身的に尽くして頂いております。ありがとうございます。

ハード事業の方ですが、西堀橋が老朽化しており、来年掛け替えを致します。また、急傾斜地が多く、今後も対策に取り組めます。

そして、皆様にご心配をお掛けしている、病院ですが、お陰さまで検診センターが出来、これで病院の施設集約が完了しました。市民の皆さんの信頼に応えられる病院づくりをこれからも一生懸命やっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

取りとめのない話でしたが、ご清聴ありがとうございました。

ニコニコボックス

井上保子・梅垣和彦・太田博久・小口成人・小口雅弘・小口泰史・小野 仁・笠原祥一・北澤洋之介・小出 篤・佐藤有司・杉田隆夫・高木昭好・竹村一幸・中嶋孝一・濱 俊弘・林尚孝・林 裕彦・林 靖高・藤森睦美・宮坂宥洪・宮坂宥澄・矢崎宏明・矢島 進・矢島 實・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎 今井岡谷市長様、卓話「市政報告」をよろしくお願いいたします。

小野 仁 長男が結婚をしましたので。

宮坂宥洪 緑がまぶしい季節となりました。

北澤洋之介 創業 78 周年になります。歴史の重さを感じております。今後ともよろしくお願いいたします。

出席報告

5/25 会員数 47 名、出席者 27 名、出席率 57.45%、前々回訂正 78.72%

6/1 会員数 47 名、出席者 34 名、出席率 72.34%、前々回訂正 82.98%

<ロータリーカード入会のお願い>

お買い物をする際にはロータリーカードで！！

自己負担なしで自動的に財団へ寄付することができます。

(注:クラブ番号=14231・オリコカード営業部 03-5877-5531)



2009-2010 年度 R I テーマ

ロータリーの未来は

あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

